



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

コード番号 3877 URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 明美

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部副本部長兼管理部長 (氏名) 大島 忠司

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 0766-26-2404

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	45,919	△4.7	1,004	170.2	822	161.7	1,247	625.7
28年3月期第2四半期	48,161	△2.7	371	△73.6	314	△77.8	171	△86.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,128百万円 (910.4%) 28年3月期第2四半期 111百万円 (△92.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	9.34	—
28年3月期第2四半期	1.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	128,727	54,303	42.2	406.67
28年3月期	132,784	53,231	40.1	398.64

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 54,303百万円 28年3月期 53,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
29年3月期	—	2.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	△9.9	1,700	20.3	1,400	6.1	1,500	823.4	11.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	133,546,883 株	28年3月期	133,546,883 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	14,731 株	28年3月期	12,570 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	133,533,764 株	28年3月期2Q	128,157,651 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(7) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

紙パルプ業界では、広告媒体の多様化や社会構造の変化に伴う書籍・新聞・チラシ等における紙需要の減衰、加えて各企業間の熾烈な競争激化による市況の軟化が拡大し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループは将来に亘る生き残りを賭け、①生産品種の構造転換、②包装用紙生産と製袋事業の発展強化、③エネルギー事業への参入、④コストダウン、⑤パルプ高度利用化計画、を五本の柱とする中長期成長戦略プラン「ネクストステージ50」を策定し、収益構造の磐石化を企図し全社一丸となって邁進しております。

当第 2 四半期連結累計期間の事業経過につきましては、販売価格の落ち込みが続く中、円高進行に伴う原燃料価格の低減や各工場におけるコスト削減及び木質バイオマス燃料発電設備の安定操業などにより収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	45,919 百万円	(前年同四半期比 4.7%減)
連結営業利益	1,004 百万円	(前年同四半期比 170.2%増)
連結経常利益	822 百万円	(前年同四半期比 161.7%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,247 百万円	(前年同四半期比 625.7%増)

(紙・パルプ製造事業)

◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売につきましては、撤退メーカーからの振り替え需要や、先の熊本地震による他メーカーからの一時的な代替需要により数量・金額とも前年を上回りました。新聞各社の発行部数は徐々に下げ止まり傾向にあるものの頁数の減少は広告減が影響し歯止めがかからない状況が続いております。

◎ 印刷用紙

印刷用紙の販売につきましては、価格修正の反動により荷動きが低迷した前年比では数量・金額ともに上回りました。

◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、輸出に注力し、数量・金額とも前年を上回りました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

特殊紙・板紙及び加工品等の販売につきましては、懸命な販売努力にも拘らず、加工業者の在庫調整による影響や、旺盛であったインバウンド需要に陰りが見えて、数量・金額ともに前年並みとなりました。

◎ パルプ

パルプの販売につきましては、円高の進行に伴う大幅な輸出環境の悪化により前年より大幅に数量・金額ともに下回りました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	40,413 百万円	(前年同四半期比 2.8%減)
連結営業損失	62 百万円	(前年同四半期は 200 百万円の連結営業損失)

(紙加工品製造事業)

紙加工品製造事業は、当社連結子会社であった中越パッケージ株式会社が製袋事業持株会社の傘下子会社になり、持分法適用会社となったことにより減収減益となりました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	2,425 百万円	(前年同四半期比 62.1%減)
連結営業利益	27 百万円	(前年同四半期比 70.8%減)

(発電事業)

発電事業につきましては、川内工場の木質バイオマス燃料発電設備が平成 27 年 11 月に営業運転を開始したことにより増収増益となりました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	3,295 百万円	(前年同四半期比 312.1%増)
連結営業利益	808 百万円	(前年同四半期比 198.5%増)

(その他)

建設事業につきましては設備投資の減少により減収となりましたが、紙断裁選別包装・運送事業につきましては工場の操業度アップによる生産・出荷増の影響により増益となりました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	7,622 百万円	(前年同四半期比 15.1%減)
連結営業利益	191 百万円	(前年同四半期比 9.0%増)

(2)連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

現金及び預金が 494 百万円、受取手形及び売掛金が 3,130 百万円減少したことなどにより、流動資産は前連結会計年度末に比べて 7.7%減少し、44,560 百万円となりました。また、製袋事業持株会社の傘下子会社を持分法適用会社としたことなどにより、投資有価証券は 2,622 百万円増加しましたが、減価償却などにより有形固定資産が 3,833 百万円減少したことなどにより、固定資産は 0.4%減少し、84,167 百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて 3.1%減少し、128,727 百万円となりました。

(負債)

支払手形及び買掛金が 3,020 百万円減少したことなどにより流動負債は前連結会計年度末に比べて 6.9%減少し、44,923 百万円となりました。また、長期借入金が 1,007 百万円減少したことなどにより固定負債は 5.7%減少し、29,500 百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて 6.4%減少し、74,424 百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 2.0%増加し、54,303 百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益 1,247 百万円、剰余金の配当 333 百万円による減少などにより利益剰余金が 1,037 百万円増加したことなどによります。また、自己資本比率は、前連結会計年度末とくらべて 2.1 ポイント増加し、42.2%となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は 5,580 百万円（前第 2 四半期連結累計期間比 2,347 百万円の増加）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益 1,461 百万円、減価償却費 4,528 百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は 4,495 百万円（前第 2 四半期連結累計期間比 1,928 百万円の減少）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出 3,412 百万円、長期貸付による支出 1,058 百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は 1,561 百万円（前第 2 四半期連結累計期間は 2,964 百万円の収入）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出 3,602 百万円、配当金の支払額 332 百万円による支出と、長期借入による収入 2,400 百万円によるものです。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成28年5月12日付けにて発表しました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の別紙「平成29年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

(4)追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,624	6,129
受取手形及び売掛金	24,330	21,199
商品及び製品	8,229	8,870
仕掛品	687	601
原材料及び貯蔵品	5,659	4,694
その他	2,735	3,071
貸倒引当金	△11	△5
流動資産合計	48,255	44,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,002	50,292
減価償却累計額	△31,619	△29,775
建物及び構築物（純額）	21,383	20,517
機械装置及び運搬具	248,381	243,643
減価償却累計額	△203,953	△200,853
機械装置及び運搬具（純額）	44,427	42,789
その他	12,988	11,618
減価償却累計額	△2,826	△2,785
その他（純額）	10,161	8,832
有形固定資産合計	75,972	72,139
無形固定資産		
その他	352	294
無形固定資産合計	352	294
投資その他の資産		
投資有価証券	5,250	7,872
その他	3,108	3,982
貸倒引当金	△154	△122
投資その他の資産合計	8,204	11,733
固定資産合計	84,529	84,167
資産合計	132,784	128,727

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,236	11,216
短期借入金	27,558	27,364
未払法人税等	286	328
賞与引当金	560	490
その他	5,612	5,524
流動負債合計	48,254	44,923
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	23,153	22,145
固定資産撤去費用引当金	345	209
退職給付に係る負債	5,525	4,983
その他	274	162
固定負債合計	31,298	29,500
負債合計	79,552	74,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	16,253
利益剰余金	18,130	19,167
自己株式	△2	△3
株主資本合計	53,245	54,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	562	592
為替換算調整勘定	-	△15
退職給付に係る調整累計額	△576	△556
その他の包括利益累計額合計	△14	20
純資産合計	53,231	54,303
負債純資産合計	132,784	128,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	48,161	45,919
売上原価	39,510	36,587
売上総利益	8,650	9,332
販売費及び一般管理費		
販売手数料	3,198	3,336
運搬費	2,888	2,698
保管費	570	689
その他	1,620	1,604
販売費及び一般管理費合計	8,278	8,328
営業利益	371	1,004
営業外収益		
受取利息	3	13
受取配当金	85	96
為替差益	4	-
その他	81	64
営業外収益合計	174	174
営業外費用		
支払利息	150	130
為替差損	-	69
持分法による投資損失	-	118
その他	81	38
営業外費用合計	232	356
経常利益	314	822
特別利益		
投資有価証券売却益	50	19
固定資産売却益	311	3
持分変動利益	-	898
その他	7	7
特別利益合計	369	929
特別損失		
固定資産除却損	156	164
特別退職金	10	20
投資有価証券評価損	-	4
災害による損失	239	99
その他	1	1
特別損失合計	407	289
税金等調整前四半期純利益	275	1,461
法人税、住民税及び事業税	104	189
法人税等調整額	△0	24
法人税等合計	103	214
四半期純利益	171	1,247
親会社株主に帰属する四半期純利益	171	1,247

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	171	1,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74	1
退職給付に係る調整額	14	20
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△140
その他の包括利益合計	△60	△118
四半期包括利益	111	1,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111	1,128

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	275	1,461
減価償却費	4,256	4,528
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	△2
受取利息及び受取配当金	△89	△110
支払利息	150	130
投資有価証券売却損益 (△は益)	△50	△19
固定資産除却損	81	45
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	4
固定資産売却損益 (△は益)	△312	△3
売上債権の増減額 (△は増加)	2,156	1,081
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,493	△138
その他の資産の増減額 (△は増加)	△223	2
仕入債務の増減額 (△は減少)	△493	△1,432
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	77	90
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△0	△1
固定資産撤去費用引当金の増減額 (△は減少)	△233	△136
その他の負債の増減額 (△は減少)	△190	259
未払又は未収消費税等の増減額	△578	676
持分法による投資損益 (△は益)	-	118
持分変動損益 (△は益)	-	△898
その他	31	26
小計	3,357	5,682
利息及び配当金の受取額	89	102
利息の支払額	△151	△131
法人税等の支払額	△62	△72
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,232	5,580
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,555	△3,412
有形固定資産の売却による収入	386	17
投資有価証券の取得による支出	△62	△264
投資有価証券の売却による収入	70	262
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△114	△3
長期貸付けによる支出	△25	△1,058
長期貸付金の回収による収入	1	21
資産除去債務の履行による支出	-	△36
その他	△123	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,423	△4,495

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	0
長期借入れによる収入	5,300	2,400
長期借入金の返済による支出	△3,216	△3,602
社債の償還による支出	△2,000	-
株式の発行による収入	3,183	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	20	-
配当金の支払額	△290	△332
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△32	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,964	△1,561
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△226	△479
現金及び現金同等物の期首残高	5,782	6,624
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△15
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,555	6,129

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[セグメント情報]

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	紙加工品 製造事業	発電事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	39,214	6,174	799	46,188	1,972	48,161
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,352	219	—	2,571	7,010	9,581
計	41,566	6,394	799	48,760	8,982	57,743
セグメント利益 又は損失(△)	△200	93	270	163	175	339

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	163
「その他」の区分の利益	175
セグメント間取引消去	51
固定資産の調整額	△18
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	371

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	紙加工品 製造事業	発電事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	38,566	2,425	3,295	44,287	1,632	45,919
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,847	0	—	1,847	5,990	7,838
計	40,413	2,425	3,295	46,135	7,622	53,757
セグメント利益 又は損失(△)	△62	27	808	773	191	964

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	773
「その他」の区分の利益	191
セグメント間取引消去	40
固定資産の調整額	3
その他の調整額	△3
四半期連結損益計算書の営業利益	1,004

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。